

(No.15) 今こそ注目！草の根金融とは何か

多賀 俊二

■草の根金融とは何か？

定義：「社会課題を解決するため、一般の人が行う手作り金融の営み」



主なものとして以下があります。

- ・人々の出資をもとに、ソーシャルビジネスなどにお金を貸す「NPOバンク」
- ・生活困窮者に家計相談とセットで自立のための資金を貸す「生活再生ローン」
- ・ソーシャルビジネスのために仲間からお金を借りる「市民債券」(疑似私募債)

ソーシャルビジネスのために仲間から出資を集める「(出資型)市民ファンド」

草の根金融が生まれた背景：

- ①社会運動としての要素
- ②金融排除の要素
- ③社会課題解決の要素
- ④相互扶助への思い

■草の根金融の可能性

しかし、金融機関によるNPO向け融資活発化やクラウドファンディングの隆盛などにより、活動を終了するNPOバンクもあり、

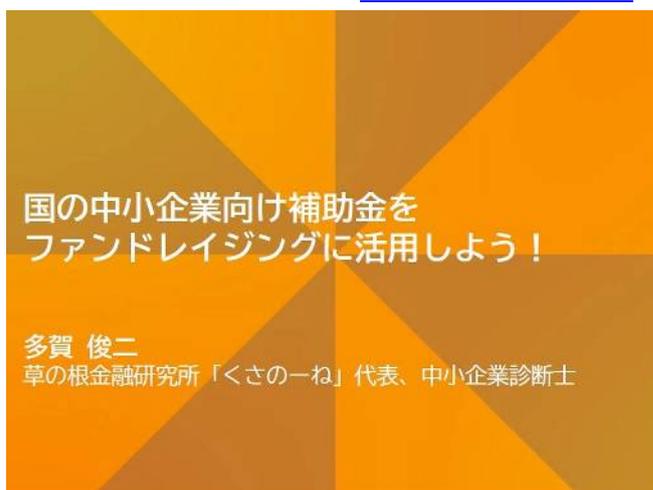
「いまさら草の根金融ですか？」
という空気感もあります。しかし、

- ①NPOへの金融排除は続いている
 - ②最近注目の「インパクトスタートアップ」「ゼブラ企業」も、草の根の取組があってこそ活躍できる
 - ③金融界も社会課題解決に前向き
 - ④社会全体に共生・共助への志向が進む
- ことから見ると、今こそ草の根金融を盛り上げるタイミングと考えます。

■行動のお誘い

1) ファンドレイジング・日本 2025

刺激的な気付きと貴重なネットワークを得られる一押しイベント。多賀はオンデマンドセッションで登壇します。<https://jfra.jp/frj>



2) 最新情報は SNS でフォローを

メールニュース・Facebook・X・Instagram・YouTube「たがちゃんねる」・Noteで情報を発信。フォローをお待ちしています。

3) 草の根金融愛好会(仮称)

草の根金融好きが集まる、ゆるいコミュニティを作り、絆を深め、イノベーションを起こします。詳細は SNS で続報します。

自己プロフィール：草の根金融に人生を賭ける金融コンサルタントです。一方で資金調達の専門家としても活動しています。HP：<https://tagashunji.net/> メール：taga@e-mail.jp